

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/09/05

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.31	0.01
JPY/THB	0.2176	-0.0004
USD/JPY	148.49	0.39
EUR/THB	37.64	-0.02
EUR/USD	1.1649	-0.0013
USD/CNH	7.139	0.000
SGD/THB	25.05	-0.03
AUD/THB	21.06	-0.08
USD/INR	88.15	0.08
USD Index	98.35	0.20

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.123	0.000
10Y (THB)	1.261	-0.002
5Y (USD)	3.646	-0.047
10Y (USD)	4.161	-0.056

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,577.3	-28.8
WTI (Oil)	63.48	-0.49
Copper	9,898.0	-77.5

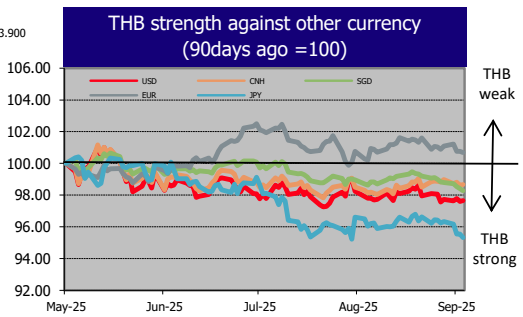
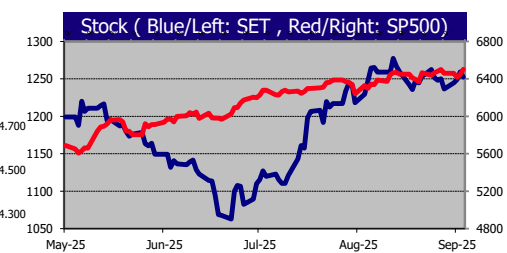
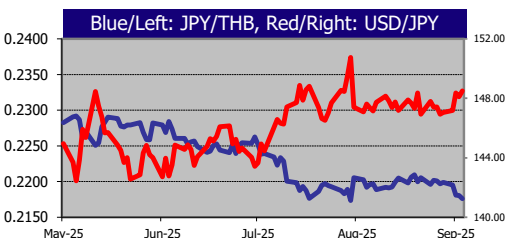
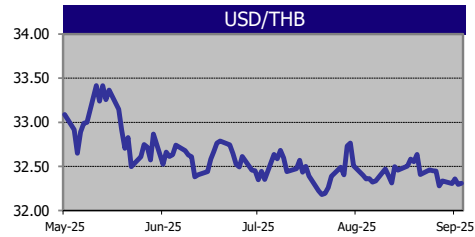
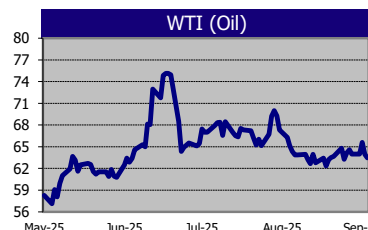
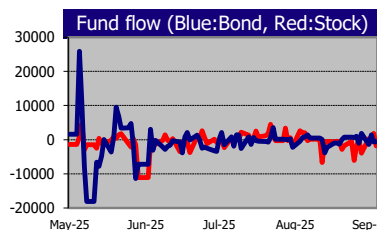
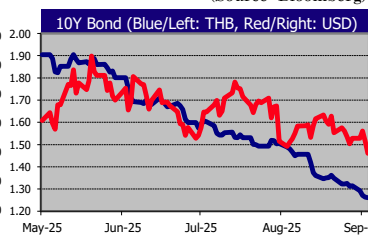
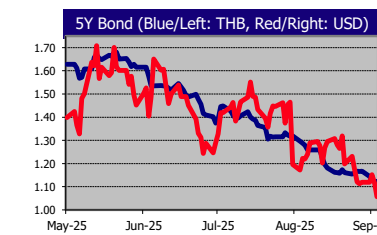
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,252.55	-6.76
NIKKEI (JP)	42,580.27	641.38
DOW (US)	45,621.29	350.06
S&P500 (US)	6,502.08	53.82
SHCOMP (CN)	3,765.88	-47.68
DAX(GER)	23,770.33	175.53

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,781)	-3649.9
Bond net flow	(586)	0.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32.20/パーツ台後半で取引を開始。午前中はややドルが買い戻される形で32.30/パーツ台後半まで上昇、午後はタイ8月CPIが発表されるも、ヘッドライン・コアともにほぼ市場予想通りの結果となり、相場への影響は限定的なものに留まった。以降は米国重要指標の発表を控えて小動きとなり、32.30/パーツ台前半で欧州時間に渡ると、そのままの水準での小動きが続いた。NY時間朝方、予想を下回る結果の米8月ADP雇用統計や、6月以来の高水準となった米新規失業保険申請件数が発表されるも反応は限定的。続いて発表された米8月ISM非製造業景況指数が予想を上回った事を背景に32.30/パーツ台後半まで反発。午後は買い一巡となり32.20/パーツ台後半まで反落し、そのままの水準でクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は147円台後半でオープン。アジア時間では米国重要指標発表を控え、値動きは148円を挟み限定的となり、148円台前半で欧州時間に渡ると、序盤はややドルが買い戻され底堅く推移するも、148円台前半で小動きが続いた。NY時間朝方に発表された、予想を下回る結果の米8月ADP雇用統計や、米新規失業保険申請件数が6月以来の高水準を記録した事が嫌気され、一時148円手前まで下落。しかし、続いて発表された米8月ISM非製造業景況指数が予想を上回った事を背景に148円台後半まで反発。午後は買い一巡となり148円台前半まで反落し、そのままの水準でクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

本日、米8月雇用統計が発表される。8月初発表の7月の結果は市場予想を大幅に下回る結果となった。また、同時に過月分も下方修正され、トランプ大統領が労働統計局の担当局長の解任を命じる事態にまで発展しており、本日の同指標発表には特に注目が集まる。
市場では非農業部門雇用者数変化が+7.5万人、失業率は4.3%となると予想されている。失業率は直近1年程度は4.0-4.2%で推移しており、仮に市場予想通りとなると2021年10月以来の水準まで悪化することとなる。4.3%という水準自体は『悪すぎる』という水準ではないものの、労働市場が悪化しつつある証左となる。
7月のFOMC会合の議事要旨ではメンバーの多くが雇用リスクよりもインフレリスクが高いと評価していたとされるが、この判断は7月の雇用統計発表前であり、足元ではメンバーのリスク評価にも変化が出ていよう。既に市場では17日に予定されるFOMC会合にて0.25%の利下げを行うことを100%織り込んでおり、本日の結果次第では0.5%の利下げというシナリオも支持されやすいか。となると、もう一段ドル売りが進展するリスクには十分に注意したい。(綱島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.